

授業科目	保育内容の理解と方法Ⅱ					実務家教員担当科目	-	
単位	1	履修	選択	開講年次	1	開講時期	後期	
担当教員	金谷 めぐみ							
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育士として求められる音楽の基礎技能について教授する</li> <li>・合唱を通して音楽に親しみ、主体的、協働的、創造的な力を、一人ひとりの能力に応じて高める</li> <li>・「保育内容の理解と方法Ⅰ」で習得した技術をもとに、ピアノの演奏技術をさらに高め、弾き歌いや伴奏法について教授する</li> <li>・学生のピアノの演奏技能の程度によってグループ別、個別に授業を行う</li> </ul>							
授業形態	対面授業	授業方法	グループ、個別指導					

## 学生が達成すべき行動目標

標準的レベル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽譜を正しく読むことができる (DP1-2)</li> <li>・合唱の体験を通して表現豊かに歌うことができる (DP2-1)</li> <li>・子どもの歌の弾き歌いができる程度の演奏技能を身に附いている (DP2-1, DP3-3)</li> <li>・保育の各場面に適した音楽を選び、演奏できる (DP3-3)</li> </ul>
理想的レベル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲想を表現しながら演奏できるピアノ演奏技能を身に附いている</li> <li>・合唱の体験を通して表現に工夫を加えて豊かに歌うことができる</li> <li>・様々な調の子どもの歌の弾き歌いの曲を、表現豊かに演奏できる</li> <li>・弾き歌いの際、周りの状況や子どもに配慮した演奏ができる</li> </ul>

## 評価方法・評価割合

評価方法	評価割合(数値)	備考
試験	0	
小テスト	0	
レポート	0	
発表（口頭、プレゼンテーション）	100%	合唱：40 子どもの歌の弾き歌い：50 授業への積極的な参加姿勢：10
レポート外の提出物	0	
その他	0	

## カリキュラムマップ（該当DP）・ナンバリング

DP1	○	DP2	○	DP3	○	DP4	-	ナンバリング	WE21625J
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	--------	----------

## 学習課題（予習・復習）

ピアノ練習、歌の練習	1回の目安時間（時間）
------------	-------------

## 授業計画

第1回	声楽の基礎：合唱 器楽演奏技術：伴奏法・移調 子どもの歌の弾き歌い
第2回	声楽の基礎：合唱 器楽演奏技術：伴奏法・移調 子どもの歌の弾き歌い

	声楽の基礎：合唱 器楽演奏技術：伴奏法・移調 子どもの歌の弾き歌い
第 3 回	声楽の基礎：合唱 器楽演奏技術：伴奏法・リズムパターン 子どもの歌の弾き歌い
第 4 回	声楽の基礎：合唱 器楽演奏技術：伴奏法・リズムパターン 子どもの歌の弾き歌い
第 5 回	声楽の基礎：合唱 器楽演奏技術：伴奏法・リズムパターン 子どもの歌の弾き歌い
第 6 回	声楽の基礎：合唱 器楽演奏技術：伴奏法・リズムパターン 子どもの歌の弾き歌い
第 7 回	声楽の基礎：合唱 器楽演奏技術：伴奏法・様々なシーンに合わせた音楽（活動：動きに合わせた音楽） 子どもの歌の弾き歌い
第 8 回	声楽の基礎：合唱 器楽演奏技術：伴奏法・様々なシーンに合わせた音楽（活動：動きを引き出す音楽） 子どもの歌の弾き歌い
第 9 回	声楽の基礎：合唱 器楽演奏技術：伴奏法・様々なシーンに合わせた音楽（年中行事の音楽） 子どもの歌の弾き歌い
第 10 回	声楽の基礎：合唱 器楽演奏技術：伴奏法・様々なシーンに合わせた音楽（年中行事の音楽） 子どもの歌の弾き歌い
第 11 回	声楽の基礎：合唱 器楽演奏技術：伴奏法・様々なシーンに合わせた音楽（年中行事の音楽） 子どもの歌の弾き歌い
第 12 回	声楽の基礎：合唱 器楽演奏技術：伴奏法・様々なシーンに合わせた音楽（年中行事の音楽） 子どもの歌の弾き歌い
第 13 回	声楽の基礎：合唱 器楽演奏技術：伴奏法・様々なシーンに合わせた音楽（即興アレンジ） 子どもの歌の弾き歌い
第 14 回	声楽の基礎：合唱 器楽演奏技術：伴奏法・様々なシーンに合わせた音楽（即興アレンジ） 子どもの歌の弾き歌い
第 15 回	実技試験
テキスト	『保育士・幼稚園教諭 小学校教諭養成のためのピアノテキスト』 カワイ出版 『楽しくうたあそび 123』 ミネルヴァ書房
参考図書・教材／データベース・	「バイエルの謎」 安田 寛 著 音楽之友社 「ブルクミュラー25 の不思議」 飯田 有抄・前島美保 著 音楽之友社

雑誌等の紹介	
課題に対するフィードバックの方法	進度状況チェックシートにコメントを記入して返却する
学生へのメッセージ・コメント	音楽の基礎知識および演奏技術を復習して確実に理解しておきましょう。 ピアノが弾けるようになるためには、とにかく繰り返し練習することです。授業以外の時間にも、できるだけ時間を作って、ピアノを練習しましょう。

